

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名		ファミリーキッズ喜多方	実施日	2023 年 6 月 12 日実施		
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			広さはあるが個別の部屋がもう少しあるとよい。パーティションをつくって、スペースを仕切って個別と集団の活動を工夫している。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			状況によって、送迎のときはとくに不足を感じるが、送迎予定を立てて工夫している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			段差はほぼ無い
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参加しているか	<input type="radio"/>			毎日、職員全体で行っている。参加出来なかった職員へも回覧してもらい必ず伝えている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			毎日の会議の時に、保護者支援についての会議もするので、時々取り入れて、業務改善につなげる話し合いをし、実行するようにしている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページで公開している。又、事業所の見えるところに掲示し、いつでも見ることができるようにし、業務改善ができる様につなげている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	ご利用者様や保護者様とのやり取りをこまめに行っているため、現在は考えていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			毎日、朝と夕に会議を行っているため、その際、適宜行っている。感染症についてや虐待防止等についても、必要に応じて取り入れている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			アセスメントは毎年新しく記入してもらい、(情報が変わるの)常に新しい情報のアセスメントにしている。保護者様より聞き取りのもと、子どもの様子と保護者の要望も含め、分析した上で制作している。子の様子が変われば計画の変更もしている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			今後、アセスメントの改善や、新たなものを取り入れていきたい。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			月ごとに内容を決めるなどしながら、職員同士で行っている。会議での話し合いを活かしながら行っている。個別と集団の療育についてプログラムを立てている。
	⑫	活動プログラムを固定化しないように工夫しているか	<input type="radio"/>			朝と夕、毎日の会議で、振り返りをしながら、社内研修も取り入れて工夫している。活動について全体で話し合っ工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			内容や担当を決めているので、計画的に準備をして行っている。活動前にも話し合いをして具体的に細かく設定し支援している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			基本、毎日個別と集団の活動を行っている。個別と集団どちらも考えられた計画書を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			毎日行っている。その場に居なかった職員にも伝え、必ず共有している。活動内容シートを活用し、全員確認できるようになっている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点等共有しているか	<input type="radio"/>			毎日行っている。記録を残し、参加できなかった職員が回覧できるようにし、共有できるようにしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			毎日の会議の中で記録についても、社内研修等で繰り返し周知している。記録についての重要性についても周知し時より書き方や内容についても確認している。振り返りをしながら支援の改善等をしている。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に行っている。計画の見直しについては、計画に沿った課題提供をできているかも含めて、毎日の振り返りもとにしながらか判断している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			ガイドラインはいつでも見れるところに置くなどしている。個別と集団の課題の中に必ず複数組み合わせた内容を提供している。
関係機関や保護者との連携	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○			管理者(児発管)が参加し、会議後、全体に伝え、共有している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			日頃から連携が取れる関係を築くようになっていることで、それぞれ適切に行っている。スムーズに行えなかった場合は、必ず話し合い、次に繋げている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等連絡体制を整えているか				受け入れていない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に務めているか	○			以前よりは共有できるようになってきた。引き続き相互理解に務めている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			支援内容等について情報提供している。これからも必要な情報提供ができるよう行なっていく。
	㉕	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			管理者が出席している。このような機会は少ない方だと思う。受けた研修等については、会議の際、社内研修として取り入れている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会はあるか			○	今後機会を設けることも検討しているが、ご家庭によっては、知られたく無いという理由があるので、むずかしい。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			管理者が出席している。その後全体に内容を伝え共有している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎の時や連絡シートに記入。必要に応じて、その都度電話連絡をしている。計画書に家庭の目標も記入してもらい、共有しながら話し合えるようにしている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			管理者がペアプロ認定者のため、必要に応じて行うようにしている。また、相談支援員の方と連携して行うこともある。
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時や、その他、その都度丁寧に伝えている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			管理者を中心に行なっている。他の職員は安易に助言せず、管理者に必ず相談してから支援するようにしている。毎月のおたよりに、必要と思われる内容を載せるなどしている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			必要に応じて、呼びかけ等も含めてできるだけ行うようにしている。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			安心してご利用していただけるように、すみやかに対応している。又、日頃から会議の中でこの内容についても話し合い、職員の意識を高めている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し発信しているか	○			毎月おたよりを発行している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			日頃から注意できるよう、会議でも周知している。
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			職員の共通理解と相談支援員さんなどとの連携をしながら対応している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域の方を招待して活動の様子を見ていただいたり、地域の祭りなどの行事に参加している。今後引き続き検討していく。(周囲に知られたくない家族もあるので)
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			それぞれの対応マニュアルについて周知の仕方を工夫していきたい。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月1回避難訓練を行なっている。訓練の他、日頃から非常災害等についての課題を取り入れたり、消防署や警察署との連携を図っている。
	④①	虐待を防止するため、職員研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止チェックリストを定期的に(月2回)行っている。日々の会議の中で議題に出すようにしている。社内研修用の資料を使って定期的に研修を行うこととなっている。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			事前に説明をして了解を得ている。計画書にも記載している。(必要に応じてその都度説明している)
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アセスメントに記入してもらうことや、保護者様と情報共有して対応している。常に新しい情報にしておく。医療機関との連携や診断書が出た場合必ず情報提供してもらうようにしている。服用については、処方箋についての確認ができるようにしている。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			何かあればすぐに記入し、会議の中で話し合い、改善案を出し合い共有している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

事業所名		ファミリーキッズ喜多方	実施日		2023 年 6月 12日実施	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等スペースが十分に確保されているか	14	2	2	せますぎる。もう少し広いとのびのび活動できるのではと思います。」
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	3	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	4	0	
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	17	1	0	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18	0	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	7	4	
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	16	2	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	4	1	紙面でのやり取りが多く、共通理解ができているかというところではないように感じる。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等支援が行われているか	15	5	1	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	9	5	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	3	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	2	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対し発信しているか	16	1	1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	18	0	0	
非常 時等 の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	2	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	3	0	定期的に避難訓練が行われてとても良いです。

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	15	3	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	15	3	0	